

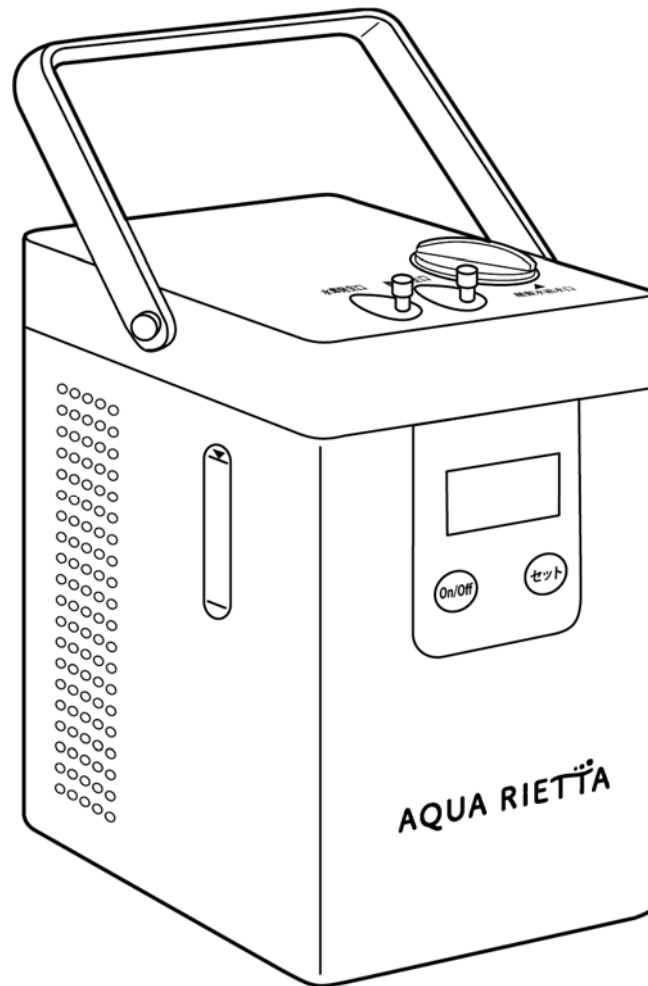
取扱説明書

水素吸入器

AQUA RIETTA

AQY300

Made in Japan



株式会社

CNB 医薬研究所

息苦しさを、心地よさに



動画でも解説しています

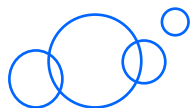
目次

1	主な機能と特徴	2
2	安全上のご注意	3
3	ご使用上のお願い	4
4	各部の名称	5
5	ご使用前の準備	6
6	ご使用方法	8
7	補充・交換の時期	11
8	お手入れ方法	12
9	こんなときは	14
10	仕様	15
	お問い合わせ	18

保証書

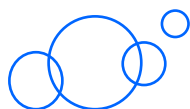
- ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。
- 本取扱説明書を製品の近くに保管し、いつでもご活用できるようにしてください。

1 主な機能と特徴



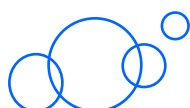
最高純度の水素体験

99.9%を超える最高純度の水素体験を提供いたします。



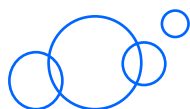
大量の水素発生量

コンパクトなのに大量の水素発生量(1分当たり300mL ±10%)です。



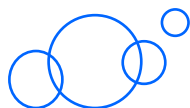
水素だけでなく酸素も吸入可能

専用のチューブを使用することで水素酸素の混合吸入もできます。酸素発生量は、1分当たり150mL ±10%です。



小さくて軽いコンパクトサイズ

場所をとらないサイズで軽量なので、寝室やリビングルームなどどこにでも置きやすく、簡単に持ち運ぶことができます。














安全装置付きで安心

本体の転倒、過度な発熱などが発生した場合は自動停止し、事故を防ぎます。

2

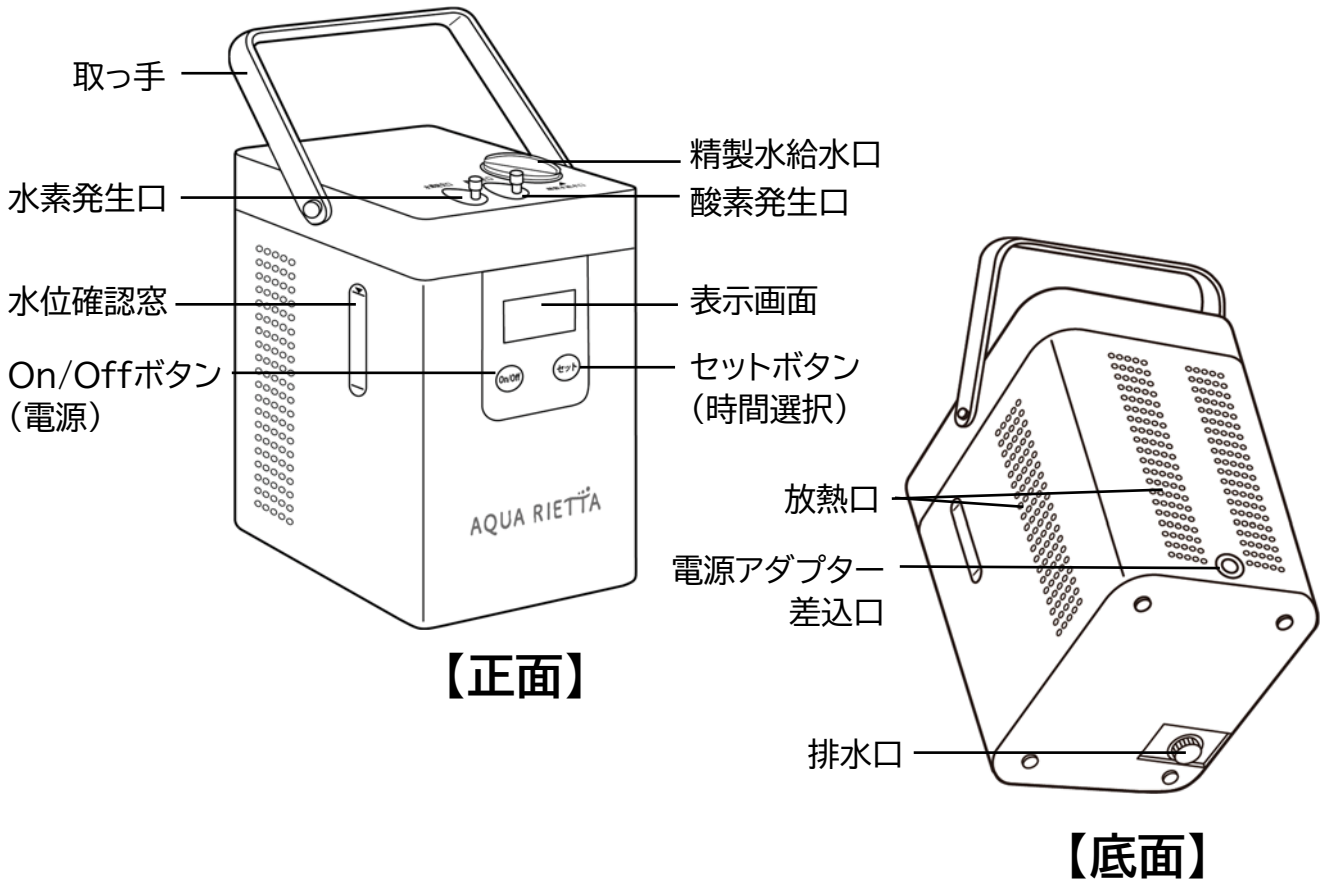
安全上のご注意

	警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容
 火気厳禁	火気厳禁。水素は熱によって膨張し、わずかな火気でも燃焼しやすく、可燃性ガスと混合すると燃焼・爆発を起こしやすくなるためです。
 禁止	本製品作動時は熱くなりますので運転中、運転直後は金属部に手を触れないでください。
 必ず守る	本製品の使用中または使用後に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止し、医師にご相談ください。
	注意 傷害を負うまたは物的損害が発生する可能性が想定される内容
 必ず守る	換気の良い場所でご使用ください。本体の後部には冷却ファンが内蔵されています。他の物に接触しないように設置してください。
 必ず守る	本製品の表面が濡れた場合は、拭き取ってから再び電源を入れてください。
 必ず守る	本体が転倒したり衝撃を受けたりした場合や、設置場所が不安定な場合には、安全装置が作動し、自動的に停止します。正しく設置し直してから運転を再開してください。
 必ず守る	異常を検出したときには、表示画面でお知らせします。 14ページ「9 こんなときは」に記載されている通りに問題を解決してから、ご使用を再開してください。問題を解決できない場合は、販売店にご連絡ください。
 必ず守る	お子様が本製品をご使用される場合には、必ず大人の方の補助と付き添いのもとでご使用ください。
 必ず守る	チューブ類の末端はしっかりと挿し込んでください。 チューブがしっかりと接続されていないと、水素が漏れてしまいます。

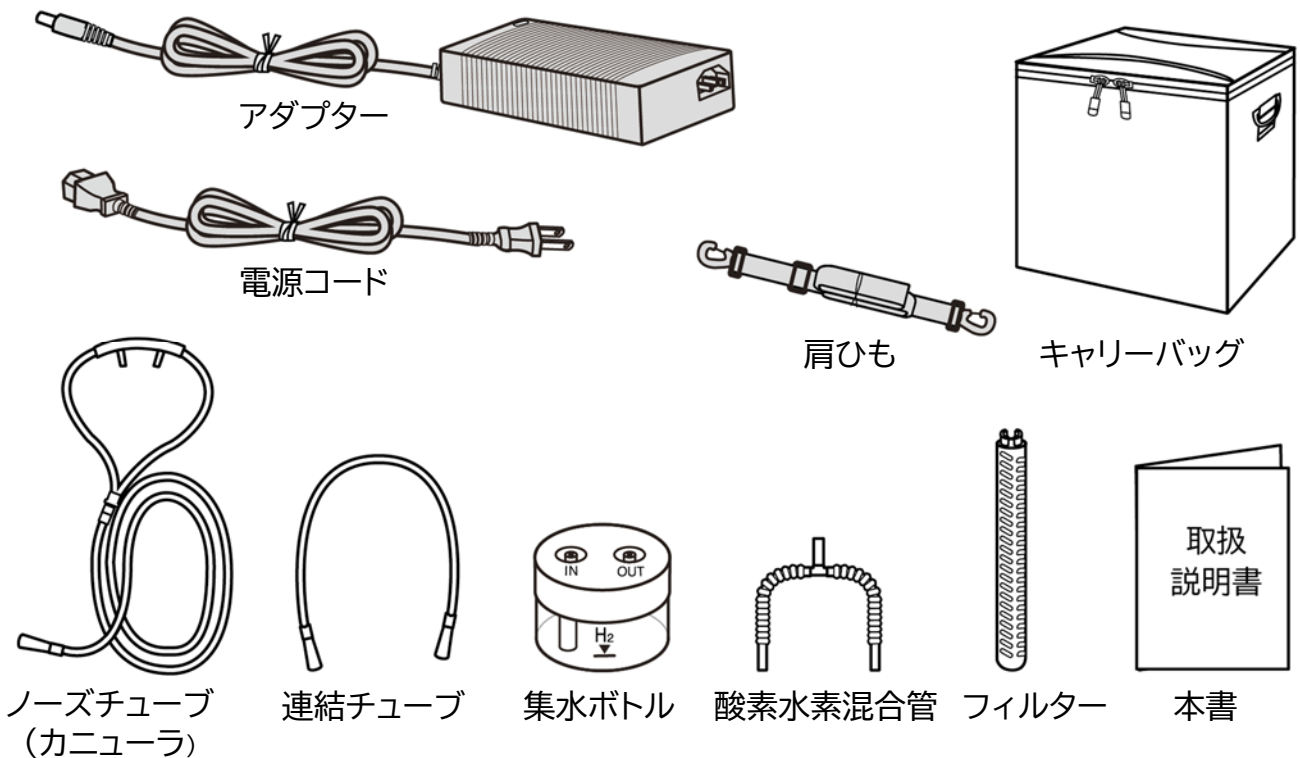
3 ご使用上のお願い

- 1 必ず日本薬局方の表示のある精製水のみをご使用ください。
他の水(ミネラルウォーターなど)を入れると、表示画面に「E-02 水質異常」と表示され、エラーになります。
- 2 水量が水位確認窓の上下の線の範囲を越えると、表示画面に「E-03 水量不足」または「E-04 水量過剰」と表示され、エラーになります。
水位確認窓の上下の線の間までの水量でご使用ください。
- 3 本製品専用のフィルターをご使用ください。
他のフィルターは製品の寿命を短くさせる可能性があります。
- 4 必ず集水ボトルをご使用ください。
集水ボトルに入れた精製水は満杯になる前に捨ててください。
満杯の状態を利用すると、カニューラに水が逆流することがあります。
- 5 ノーズチューブは、実際の使用頻度に応じて、1～2か月ごとに交換することをお勧めします。
- 6 ノーズチューブは、内部と外部の温度差により内部が結露することがありますが、異常ではありません。
ノーズチューブを軽く振るか、市販の空気ポンプを使って水滴を取り除くことができます。
- 7 お買い上げ直後のチューブ類は固く挿しづらいときがありますが故障ではありません。
- 8 持ち運ぶ際には、精製水がこぼれないよう本体を垂直にお持ちください。
- 9 運送するときは、必ず精製水タンクの排水をしてください。
- 10 運転直後の精製水は高温のため、排水は必ず運転停止後30分以上たってから行ってください。

4 各部の名称



添付品



5

ご使用前の準備



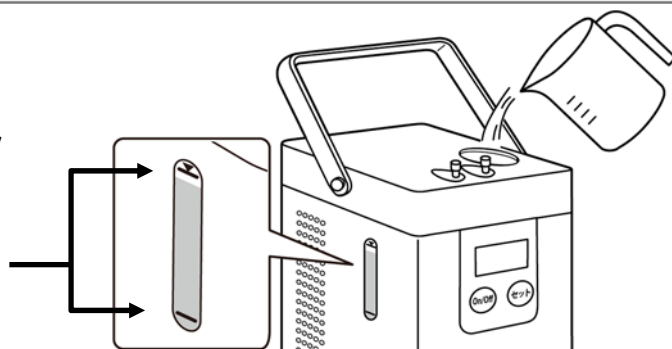
通常、新しく届いた製品本体には、検品時に使用した水が少量残っております。これは不具合ではありません。機械を保護するために必要な水分です。

また、新品の状態では本体を振ると内部からカタカタと音がしますが、内部の水位センサーが動いている音ですので、故障ではありません。

1. 精製水を給水する

給水口のフタを反時計回りに回して開けます。

水位確認窓の上下の線の間まで精製水を給水します。



注意!

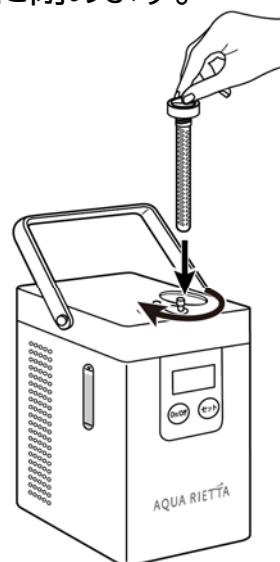
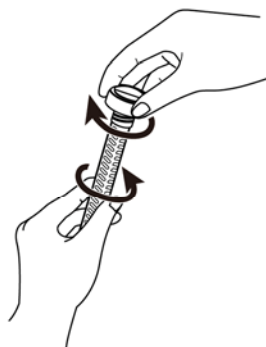
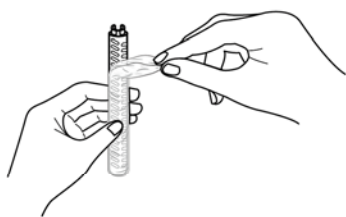
- 必ず精製水のみをご使用ください。他の水(ミネラルウォーターなど)を入れると、表示画面に「E-02 水質異常」と表示され、エラーになります。
- 連続12時間運転したい場合、最大700mL程度を給水してください。ただし、MAXラインを越えてしまうと「E-04 水量過剰」と表示され、エラーになります。

2. フィルターを取り付ける

フィルターのラップをはがします。

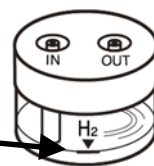
給水口のフタの下にフィルターをひねって挿し込みます。

フィルター付きのフタを給水口に入れて、時計回りに閉めます。



3. 集水ボトルに精製水を入れる

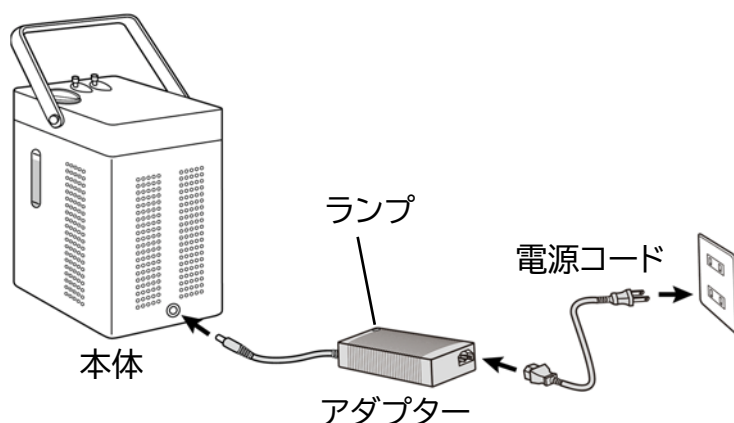
集水ボトルの横線まで精製水を入れます。



※水素が逃げないように、集水ボトルのフタをしっかりと閉めてください。

4. アダプターを接続する

アダプターを本体と、電源コードとに接続します。



メモ

- アダプターと電源コードが接続できていると、ランプが緑色に点灯します。
- 通電した後、約5秒間ロゴが表示されます。

メモ

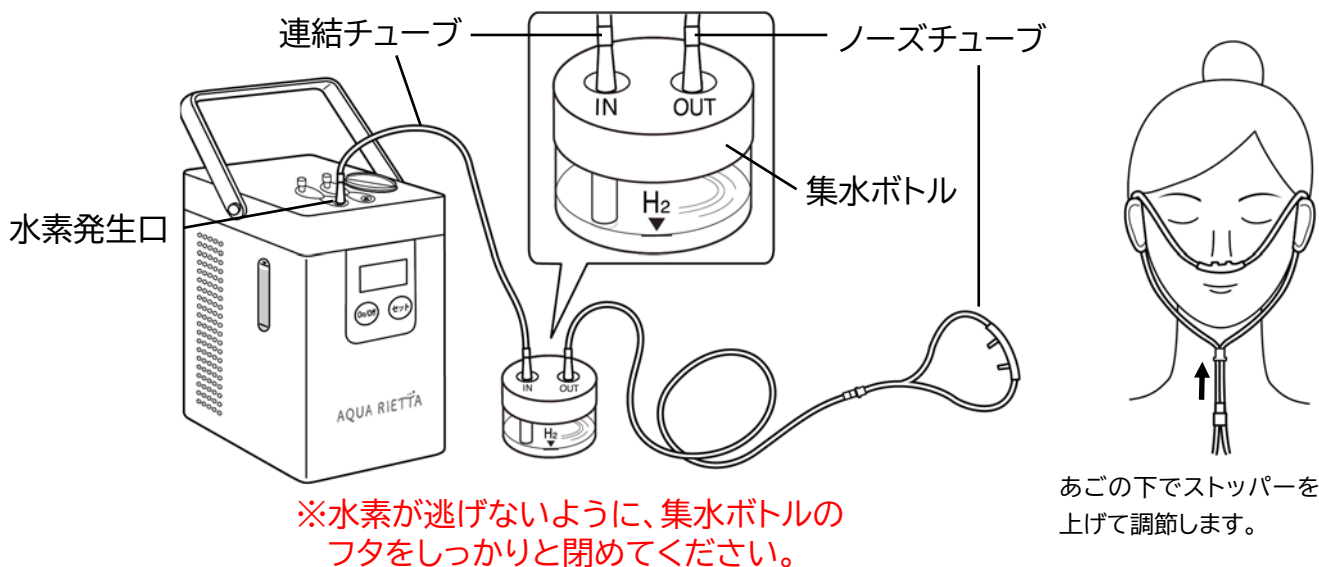
本体が通電されている場合、性能維持のために、約1時間に一度およそ1分程度、自動で維持運転を行います。
利用されていない時も、コンセントは差したままを推奨しております。

6 ご使用方法

1. 連結チューブとノーズチューブを接続する

連結チューブを集水ボトルの「IN」に、もう片方を本体の「水素発生口」に接続します。

ノーズチューブを集水ボトルの「OUT」に接続し、もう片方は下図のように鼻に挿入してから耳にかけます。

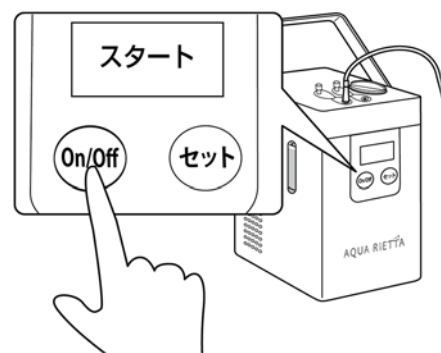


注意！ 間違ってINとOUTを逆に接続した場合、集水ボトル内の水が逆流し、鼻に入る恐れがありますので、くれぐれもご注意ください。

2. スイッチをOnにする

[On/Off]ボタンを軽くタッチすると、本体が起動します。

※ボタンが反応しないときは ➡ P.13 下部参照
タイマーの初期設定は1時間です。



メモ

タイマーをセットするときは、[セット]ボタンを繰り返しタッチすると、1時間→2時間→8時間→12時間と順に切り替わります。

注意！ 長時間連続で稼働する場合、本体の温度が50度位まで上がる恐れがあるため、ご注意ください。

メモ



吸入を開始してから5分が経過すると、水素の発生は継続していますが、画面と本体のライトが自動的に消えて、消灯モードに入ります。

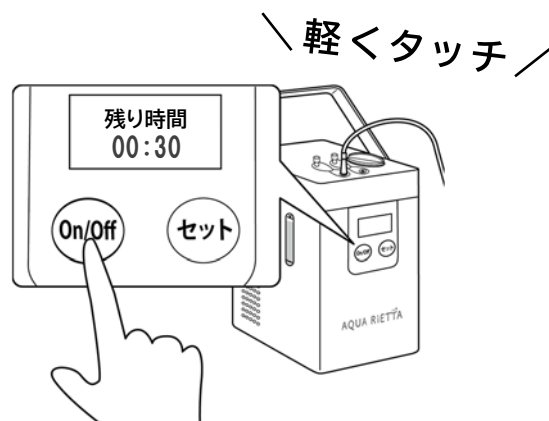
※どちらかのボタンをタッチすると再度点灯します。

※水素の発生は、集水ボトル内の泡で確認できます。

3. 途中で一時停止したい場合

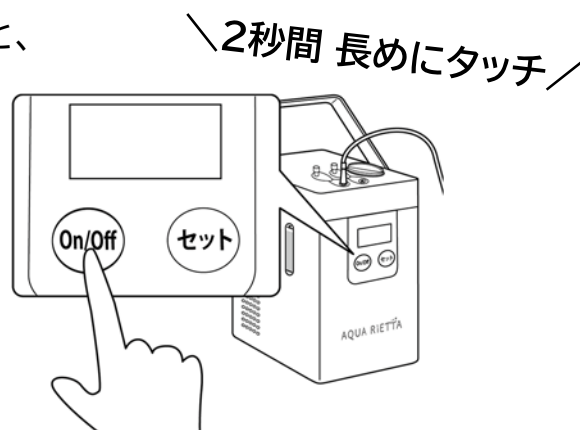
[On/Off]ボタンを軽くタッチすると、本体が一時停止します。

再開したい場合は、もう一度[On/Off]ボタンを軽くタッチしてください。



4. スイッチをOffにする

[On/Off]ボタンを2秒間タッチすると、本体が停止します。

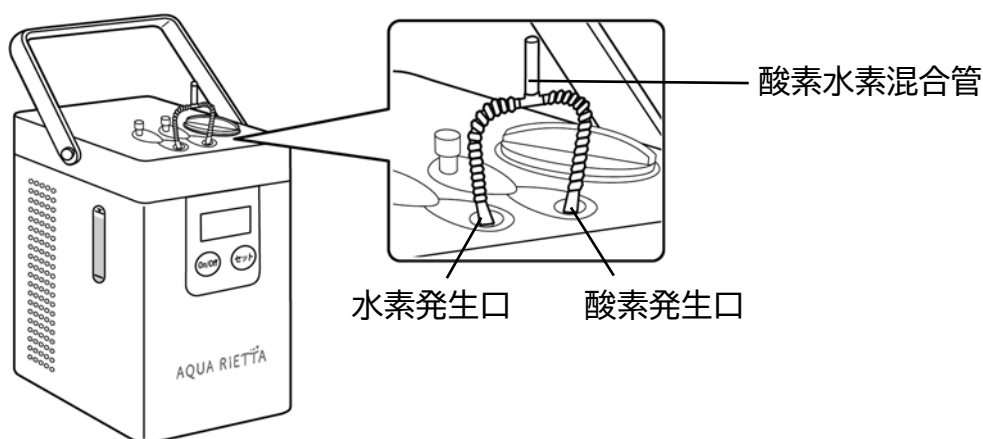


酸素と水素の混合吸入

酸素と水素を混合して吸入することもできます。
(混合吸入する場合でも、水素の発生量は変わりません)

1. 酸素水素混合管を本体に接続する

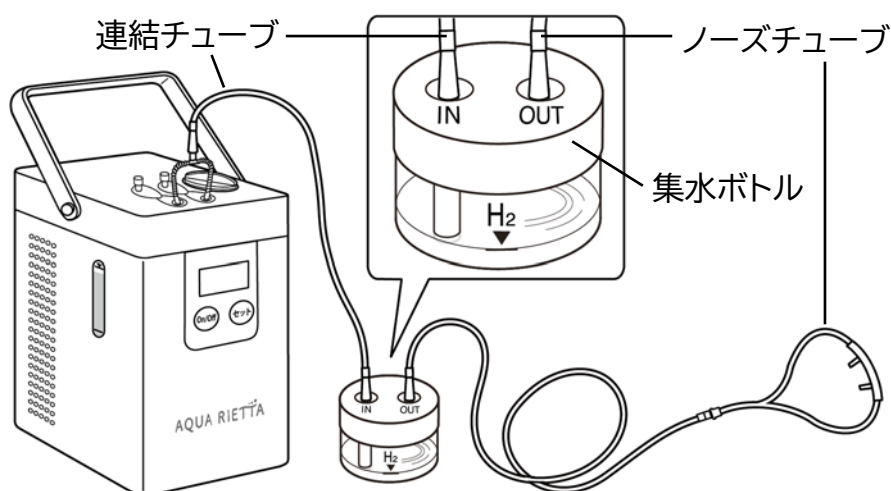
本体の「水素発生口」と「酸素発生口」に酸素水素混合管を接続します。



2. 連結チューブとノーズチューブを接続する

連結チューブを集水ボトルの「IN」に、もう片方を酸素水素混合管の先端に接続します。

ノーズチューブを集水ボトルの「OUT」に接続し、もう片方は鼻に装着します。



メモ

- 酸素が逃げないように、「精製水給水口」をしっかり閉めてください。
- 吸入終了後、逆流現象が起きて、集水ボトル内の精製水が給水タンク内に流れることがあります。故障ではありません。

7 補充・交換の時期

品名		時期	備考
精製水	補充	約1週間 (1日2時間 使用の場合)	使用環境、使用頻度により異なりますが、精製水タンクには約8～12時間の水素吸入を行える量が入ります。 精製水が不足すると、表示画面に「E-03 水量不足」が表示されますので補充してください。
	交換	2週間	毎日のお手入れは不要ですが、長期間(2週間以上)空いてから再度使用する場合は、中の精製水を一度捨ててからご使用ください。
集水ボトルの精製水	交換	2週間	集水ボトルは水素の温度・湿度を調整するために使用されています。 利用中に水が満杯になりそうなときは、排水をしてください。また、使用頻度に関わらず、2週間ごとに新しい精製水に交換ください。
ノーズチューブ	交換	1～2か月	衛生上、1～2か月ごとに交換ください。使用頻度が高い方は、1か月での交換をお勧めします。 →販売店へご連絡ください。
フィルター	交換	500時間、または表示画面に「E-07 フィルター交換」と表示されたとき	フィルターは、水質を維持するために使用されています。 500時間を超えると、表示画面に「E-07 フィルター交換」と表示されます。 給水口のフタからフィルターを外し、交換してください。
電解槽	交換	表示画面に「E-06 販売店へご連絡」と表示されたとき	電解槽使用寿命を超えると、表示画面に「E-06 販売店へご連絡」と表示されます。 また、水素生成量の著しい低下が交換時期のサインです。 →販売店へご連絡ください。

8 お手入れ方法

チューブ類のお手入れ

ノーズチューブ、酸素水素混合管、連結チューブは、衛生上、チューブ内に水滴が溜まったままにしないことが望ましいです。

ポンプや電動式エアダスターで空気を吹いてチューブ内の水滴を飛ばすか、軽く振って飛ばしてください。(缶タイプのアダスターにはジメチルエーテルが含まれていることが多いので、薬品の影響が気になりますから避けてください)。

日の当たらない場所にかけて自然乾燥だけでも十分な場合もあります。

本体の精製水タンク

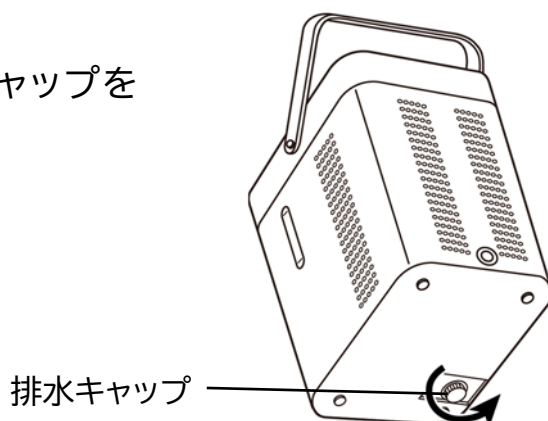
毎日のお手入れは不要ですが、長期間(2週間以上)空いてから再度使用する場合は、中の精製水を一度捨ててからご使用ください。

注意！

- 運転直後の精製水は高温のため、排水は必ず運転停止後30分以上たってから行ってください。
- 洗面所、浴室など排水しても問題がない場所で行ってください。
- 本体を落とさないようにご注意ください。
- 排水キャップを取ると水が勢いよく流れ出るため、排水キャップを紛失しないようにご注意ください。

排水の方法

本体底部にある排水キャップを反時計回りに緩めます。



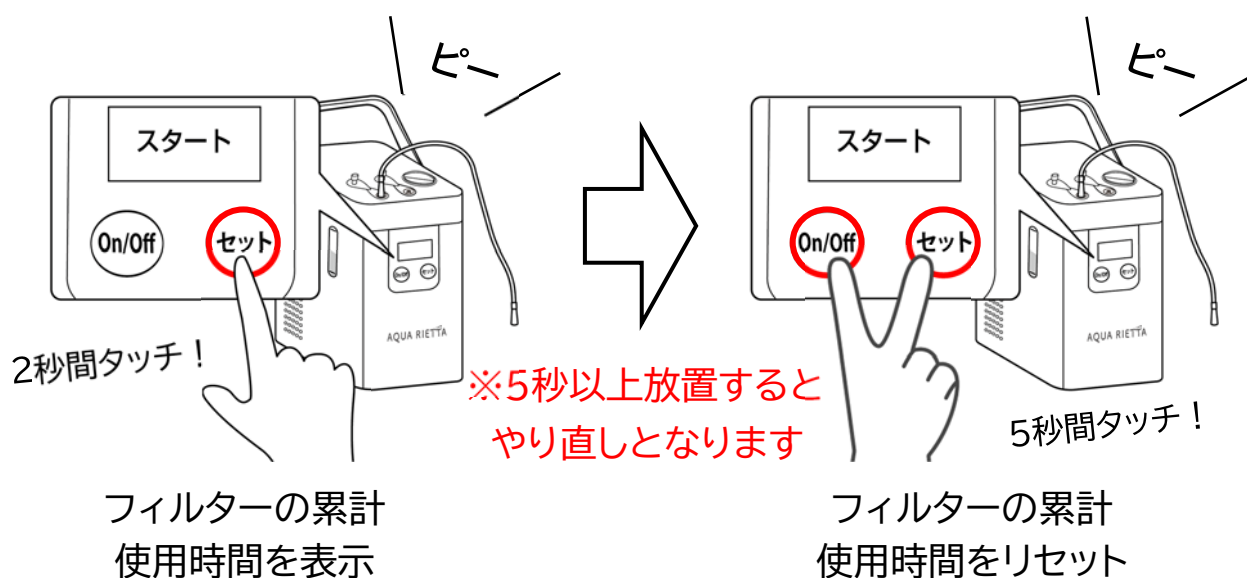
フィルター交換後のリセット

新しいフィルターに交換した後、エラー表示を解除するため、本体をリセットする必要があります。

■ リセット方法

本体が通電中、エラーなし、電源オフの状態、[セット]ボタンを2秒間タッチします。ピーという音が鳴ったら、画面にフィルターの累計使用時間が表示されます。

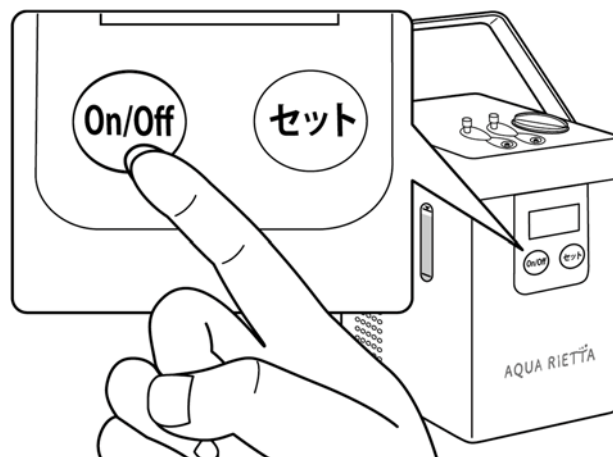
次に、その状態のまま5秒以内にON/OFFボタンとセットボタンを2つ同時に5秒長押しすると、再びピーという音が鳴り、リセット完了です。



[On/Off]、[セット]ボタンが反応しないときは…

指先が乾燥していたり、濡れているときは反応しないことがあります。

つかないときは図のように爪で軽くタッチしてください。



9

こんなときは

動画でも解説しています→



Error表示	問題	解決方法
E-01 温度異常	過熱(オーバーヒート)です。	運転を停止し、本体温度が自然に下がるのをお待ちください。 本体の周りがふさがれていないかを確認し、換気の良い場所でご使用ください。
E-02 水質異常	精製水以外の液体を充填した、あるいは長時間連続で同じ精製水を使用しています。	新しい精製水と交換してください。
E-03 水量不足	精製水が不足しています。	給水してください。
E-04 水量過剰	精製水が多すぎます。	排水してください。
	傾斜等により、本体のバランスが崩れています。	安定した平らな場所に設置し直してください。
E-05 バランス	傾斜等により、本体のバランスが崩れています。	安定した平らな場所に設置し直してください。
E-06 販売店へご連絡	電解槽使用寿命に達しています。	販売店へご連絡ください。
E-07 フィルター交換	一定時間使用しているため、フィルター交換が必要です。	新しいフィルターと交換してください。 交換後は本体をリセットしてください。
E-08 電源異常	専用の電源アダプターが使われていません。	付属品の専用アダプターをご使用ください。

問題	解決方法
ノズチューブから水素が出ていない、または量が少ない。	ノズチューブ、連結チューブ等がしっかり接続されているかご確認ください。電解槽使用寿命に達している場合にも水素の発生量が低下します。販売店へご連絡ください。
酸素発生量が規格より少ない。	酸素が逃げないように、「精製水給水口」をしっかり閉めてください。

10 仕様

水素純度	>99.9%
水素発生量	300mL ± 10% /分
酸素発生量	150mL ± 10% /分
定格	AC100-240V 50/60Hz 最大150W
外形寸法	W120 X D150 X H195 mm
製品重量	約2.0 kg (フィルター含む)
フィルター	イオンフィルター
安全装置	転倒自動停止/高温防止/精製水不純物センサー/ 精製水不足自動停止/精製水過量自動停止
使用できる水	精製水(日本薬局方の表示があるもの)
製造国	日本

お問い合わせ

商品についてのお問い合わせ、アフターサービス(メンテナンス)、各種消耗品のご注文などにつきましては、お買い求めいただいた販売店にご連絡ください。

発行年月日 : 2024年07月16日

発行・製造元 : 株式会社 **CNB医薬研究所**

<https://aquarietta.jp>

本書の一部または全部を無断で転載または複製しないようお願いいたします。
本書の内容は予告なく変更することがあります。ご了承ください。